

財政状況の公表

令和元年 12 月

岩手県奥州市

令和元年9月30日現在の財政状況を公表します。

この財政状況の公表は、市民の皆さんに市の財政がどのように運営されているか、また、どのような状況にあるのかを広く知っていただくため、「奥州市財政状況の公表に関する条例」に基づいて年2回公表しているものです。

今回は、平成30年度の決算の状況と令和元年度の予算、収入支出、市有財産、市債の状況のほか財政に関することについて説明します。

市民の皆さんには、市の財政状況について、なお一層の御理解をいただき、市勢発展のために御協力をお願いします。

目 次

第1	平成30年度決算の状況	1
1	一般会計	1
2	特別会計	3
第2	平成30年度市民負担の状況	4
第3	令和元年度予算の状況	5
1	一般会計	5
2	特別会計	5
第4	令和元年度収入支出の状況	6
1	一般会計	6
2	特別会計	7
第5	令和元年度市有財産、市債及び一時借入金の状況	8
1	市有財産	8
2	市債	9
3	一時借入金	9

※ この資料中「平成31年度当初予算」は、「令和元年度当初予算」に読み替えています。

第1 平成30年度決算の状況

1 一般会計

平成30年度一般会計の歳入歳出決算は、第1表のとおりとなりました。依然として厳しい財政状況を強いられる中、総合計画等に登載された各種事業を着実に遂行しました。

【第1表】 平成30年度一般会計決算の状況

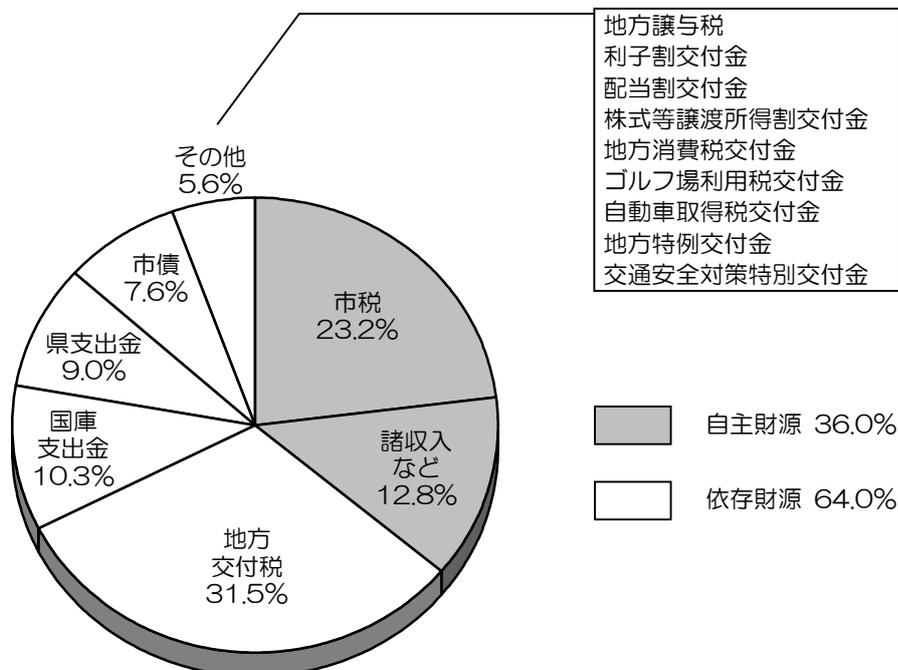
(単位：円、%)

区 分	歳 入	予算額	歳 出	予算額	差 額
		に対する割合		に対する割合	
一 般 会 計	58,801,907,215	96.5	58,211,529,721	95.5	590,377,494

歳入歳出決算の構造は第1図のとおりです。

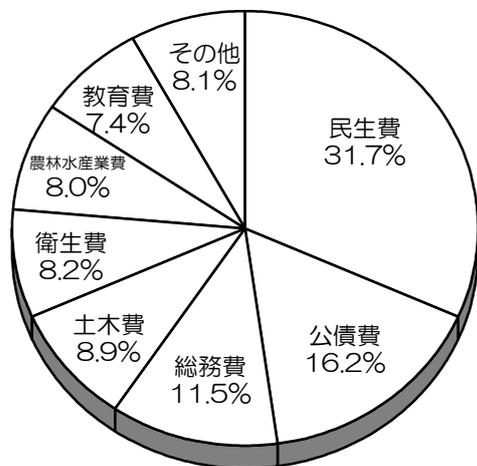
また、目的ごとの決算額を性質別の構成比で表してみると、第2表のようになります。

【第1図】 平成30年度一般会計決算の構造

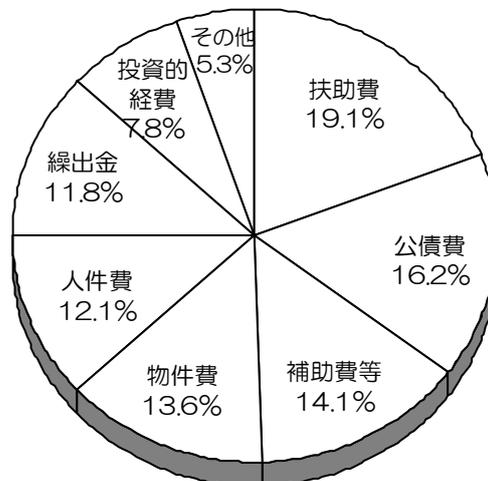


《 歳 入 : 58,801,907,215 円 》

目的別



性質別



《 歳出 : 58,211,529,721 円 》

【第2表】 平成30年度一般会計決算の構造（目的別、性質別）

(単位 : %)

区分	扶助費	公債費	補助費等	物件費	人件費	繰出金	投資的経費	その他	計
民生費	18.5		0.5	1.8	1.8	7.8	1.2	0.1	31.7
公債費		16.2							16.2
総務費			0.9	3.8	5.0	0.1	0.6	1.1	11.5
土木費			0.1	1.0	0.7	2.2	3.8	1.1	8.9
衛生費			4.8	1.6	0.7	0.2		0.9	8.2
農林水産業費			4.1	0.6	0.7	1.5	1.0	0.1	8.0
教育費	0.6		0.2	3.7	2.2		0.6	0.1	7.4
その他			3.5	1.1	1.0		0.6	1.9	8.1
計	19.1	16.2	14.1	13.6	12.1	11.8	7.8	5.3	100.0

目的別のその他…商工費、消防費など。性質別のその他…積立金、出資金など。

2 特別会計

平成30年度の8つの特別会計の歳入歳出決算は、第3表のとおりです。

【第3表】 平成30年度特別会計決算の状況

(単位：円、%)

区 分		歳 入	予算額 に対する 割合	歳 出	予算額 に対する 割合	差 額
国 保	事業勘定	11,294,644,608	100.4	11,214,769,041	99.7	79,875,567
	直営診療施設勘定	14,344,357	100.0	13,649,547	95.2	694,810
後期高齢者医療		1,282,399,497	100.2	1,279,263,736	100.0	3,135,761
介 護	保険事業勘定	11,667,922,916	99.6	11,667,883,616	99.6	39,300
	介護サービス事業勘定	152,687,817	99.3	152,687,817	99.3	0
下水道事業		3,673,361,255	99.9	3,672,654,605	99.9	706,650
農業集落排水事業		1,498,930,931	97.8	1,496,053,130	97.7	2,877,801
浄化槽事業		367,723,056	99.1	366,750,139	98.8	972,917
バス事業		145,417,696	100.0	145,417,696	100.0	0
米里財産区		10,783,762	99.9	10,783,762	99.9	0
合 計		30,108,215,895	99.9	30,019,913,089	99.6	88,302,806

第2 平成30年度市民負担の状況

第1図でも示しているように、市税は自主財源として市政運営に欠かすことのできない財源であり、市の収入総額のおよそ2割を占めています。これを市民1人当たり及び1世帯当りに換算すると、第4表のとおりとなります。

なお、歳出総額（繰越額を含む）も同様に換算すると、市民1人当たり498,634円、1世帯当たり1,284,371円の経費となります。市民負担額とこの経費との差額は地方交付税や国県支出金などの依存財源で賄われています。

また、行政経費のうち公債費のみに要した経費は市民1人当たり80,718円、1世帯当たり207,912円となりました。

【第4表】 市民負担の状況

(単位：円)

区 分	平成 29 年度		平成 30 年度	
	市民 1 人当たり	1 世帯当たり	市民 1 人当たり	1 世帯当たり
市 民 税	48,183	126,475	51,868	133,599
固 定 資 産 税	53,296	139,898	54,390	140,096
そ の 他 の 税	10,349	27,166	10,463	26,950
合 計	111,828	293,539	116,721	300,645

注) 人口及び世帯数は、各年度3月末現在の住民基本台帳による。

平成 29 年度 人口 118,166 人、世帯数 45,017 世帯

平成 30 年度 人口 116,742 人、世帯数 45,323 世帯

第3 令和元年度予算の状況

1 一般会計

令和元年度一般会計の歳入歳出当初予算は、6月に公表したとおり61,021,000千円でしたが、繰越額2,314,822千円と、2月定例会、7月臨時会、9月定例会等で1,527,848千円を増額補正した結果、令和元年9月30日現在で64,863,670千円となりました。

2 特別会計

8つの特別会計の歳入歳出予算の状況は、第5表のとおりです。

【第5表】 令和元年度特別会計補正等の状況（令和元年9月30日現在）

（単位：千円）

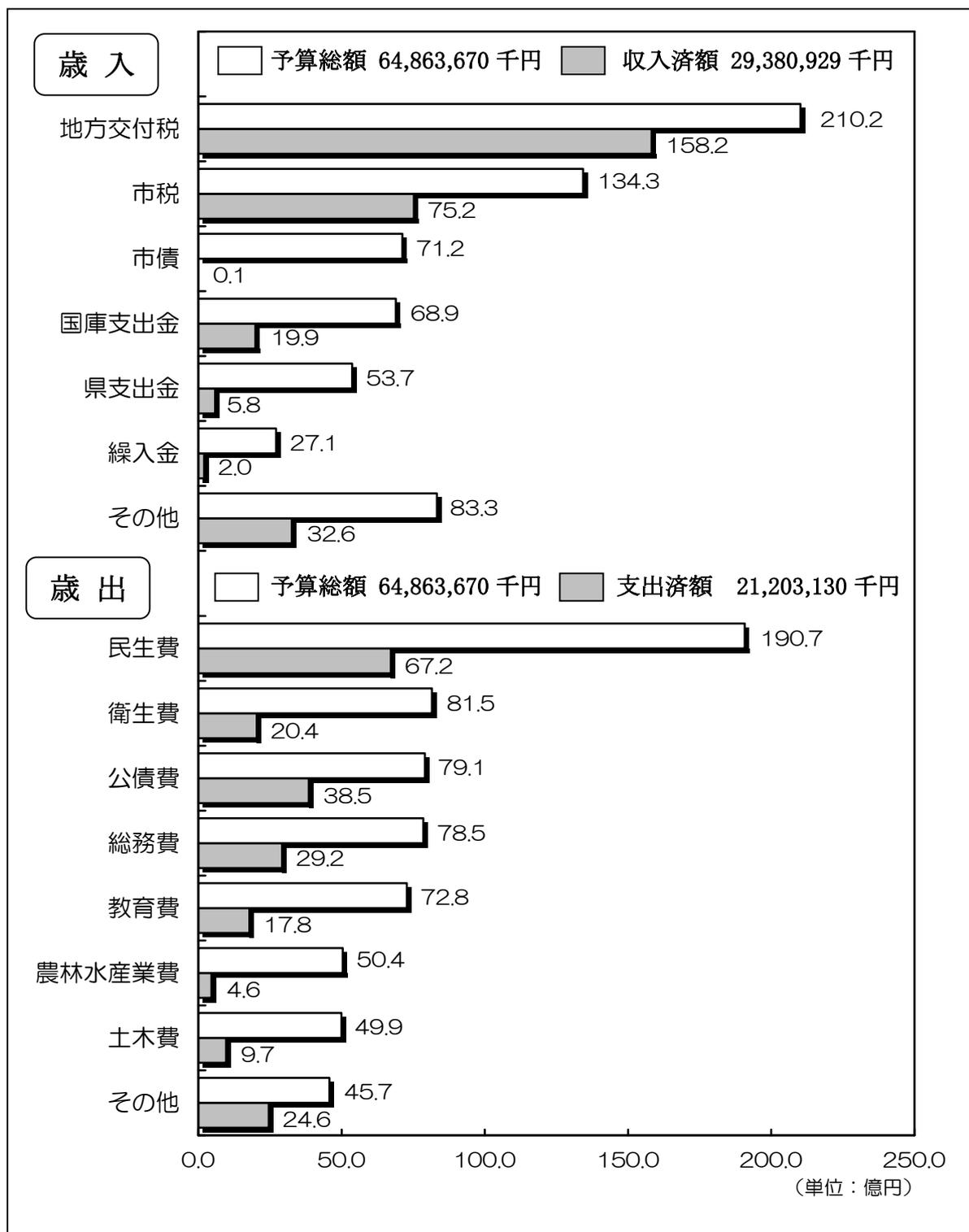
区 分		令和元年度 当初予算額	繰越額	6月定例会 補正予算額	7月臨時会 補正予算額	9月定例会 補正予算額	合 計
国 保	事業勘定	11,025,577		1,121		△31,803	10,994,875
	直営診療施設勘定	16,241					16,241
後期高齢者医療		1,266,418					1,266,418
介 護	保険事業勘定	11,515,671			3,275	761,208	12,280,154
	介護サービス事業勘定	129,041				1,038	130,079
下水道事業		3,907,900				2,977	3,910,877
農業集落排水事業		1,571,159	33,602			17,128	1,621,889
浄化槽事業		399,192				6	399,198
バス事業		100,099					100,099
米里財産区		8,964				502	9,466
合 計		29,940,242	33,602	1,121	3,275	751,056	30,729,296

第4 令和元年度収入支出の状況

1 一般会計

一般会計の令和元年度予算の収入支出の状況は、第2図のとおりです。

【第2図】 一般会計収入支出の状況（令和元年9月30日現在）



2 特別会計

8つの特別会計の令和元年度予算の収入支出の状況は、第6表のとおりです。

【第6表】特別会計収入支出の状況（令和元年9月30日現在）

（単位：千円）

区 分		予 算 額	収 入 済 額	支 出 済 額
国 保	事 業 勘 定	10,994,875	4,107,565	4,064,555
	直 営 診 療 施 設 勘 定	16,241	1,412	5,110
後 期 高 齢 者 医 療		1,266,418	450,612	318,811
介 護	保 険 事 業 勘 定	12,280,154	4,827,755	4,931,524
	介 護 サービス 事 業 勘 定	130,079	18,986	51,054
下 水 道 事 業		3,910,877	389,571	1,420,024
農 業 集 落 排 水 事 業		1,621,889	115,594	734,449
浄 化 槽 事 業		399,198	76,630	132,994
バ ス 事 業		100,099	5,461	40,604
米 里 財 産 区		9,466	65	1,984
合 計		30,729,296	9,993,651	11,701,109

※ 特別会計の収入不足額は一般会計の収入余剰額で補填している。

第5 令和元年度市有財産、市債及び一時借入金の状況

1 市有財産

令和元年9月30日現在における市有財産の状況は、第7表のとおりです。

【第7表】 市有財産の状況（令和元年9月30日現在）

1 公有財産		(単位：㎡)		3 基金		(単位：千円)		
区分		数量		区分		金額		
土地	本庁舎	88,128.71		財政調整基金	8,598,967			
	行政の その他の 機関の	消防施設	39,098.13		減債基金	877,206		
		その他の施設	0.00		その他の基金	16,118,616		
	公共 用財 産	学 校	2,122,726.13		計	25,594,789		
		公 営 住 宅	198,830.16					
		公 園	2,200,870.44					
		その他の施設	8,012,122.73					
	山 林	58,734,886.80						
	そ の 他	7,536,880.35						
	計	78,933,543.45						
建物	本庁舎	35,804.90		4 立 木	(単位：㎡)			
	行政の その他の 機関の	消防施設	8,219.06		材 積	1,754,399		
		その他の施設	0.00					
	公共 用財 産	学 校	197,859.22		5 車 両	(単位：台)		
		公 営 住 宅	60,441.93		バ ス	69		
		公 園	22,715.25		普通自動車	乗 用	22	
		その他の施設	220,842.21			貨 物	14	
	そ の 他	65,908.15		小型自動車	乗 用	19		
計	611,790.72			貨 物	17			
			軽自動車	乗 用	54			
				貨 物	90			
			消防自動車等特殊車	260				
			計	545				

注 一般会計、特別会計の基金で、金額には現金のほか貸付等を含む。

2 有価証券 (単位：千円)

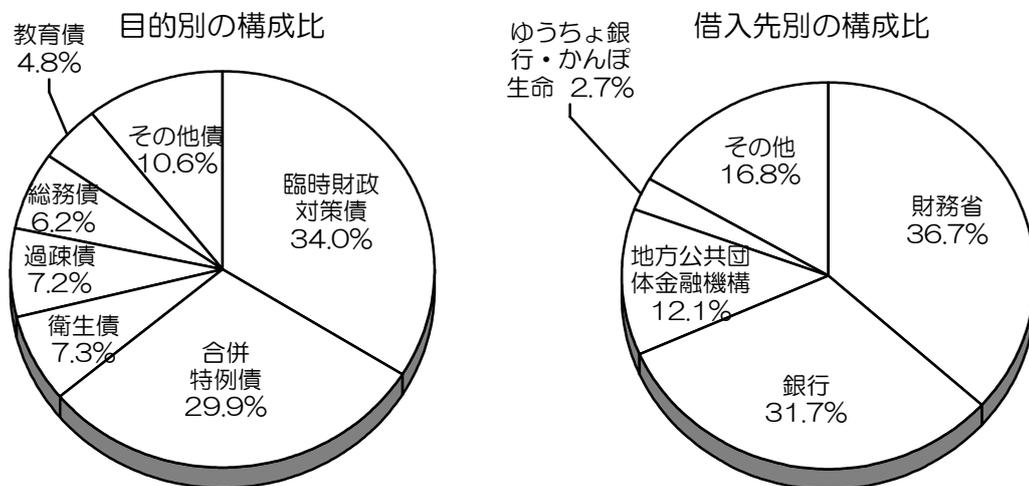
区分		金額
株 券		383,154
出 資		5,028,692
出 捐		460,971
計		5,872,817

2 市債

令和元年9月30日現在における一般会計の市債の現在高は65,719,932千円で、その内訳は、第3図のとおりです。現在高を市民1人当たりの金額に換算すると、564,988円（1世帯当たり1,442,809円）となります。（令和元年9月30日現在の住民基本台帳に基づく人口は116,321人、世帯数は45,550世帯。）

また、特別会計ごとの市債の現在高は第8表のとおりで、特別会計全体では34,610,090千円となり、一般会計との合計額は100,330,022千円となります。一般会計と特別会計を合わせた市債の現在高は、市民1人当たりの金額に換算すると、862,527円（1世帯当たり2,202,635円）となります。

【第3図】 一般会計市債現在高の内訳（令和元年9月30日現在）



その他債の主なもの
岩手競馬経営改善推進基金 4.6%、土木債 2.2%

【第8表】 特別会計市債現在高の状況（令和元年9月30日現在）

(単位：千円)

区分		金額	区分	金額
国保	事業勘定	—	下水道事業	21,843,179
	直営診療施設勘定	21,000	農業集落排水事業	11,201,996
後期高齢者医療		—	浄化槽事業	1,263,722
介護	保険事業勘定	—	バス事業	124,446
	介護サービス事業勘定	155,747	米里財産区	—
			特別会計合計	34,610,090

3 一時借入金

令和元年9月30日現在における一時借入金の残高はありません。